

令和 7 年度第 4 回運営推進会議会議録

グループホームたかしずの森

開催日：令和 7 年 10 月 22 日（水）

時 刻：14:00～15:00

場 所：新館 2 階談話室

◎出席者 9 名

（事務局）	施設長	介護主任
（利用者代表）	本館代表：T	新館代表：O
（利用者家族代表）	代表：I	
（地域住民代表）	清水町内会長 S	民生委員 E
（十和田市東地域包括支援センター）	I	
（知見を有するもの）	グループホーム八甲荘	東一番 N

◎議事録

介護主任：資料に沿って「グループホームのサービス提供の状況について」説明する。

入退所の状況を説明、8 月上旬に 1 名退所、中旬に 1 名入所となっております。

男女比率は変わりありません。

入院状況ですが、今月初めに 1 名転倒により骨折され入院されています。

マトリックス一覧表をみていただくと、平均介護度は 2.39 となっております。

一番介護度が高い方で要介護 4 です。要介護 4 になった方たちは特別養護老人ホームを予約している状態です。

職員状況ですが 10 月よりパート職員だった 1 名が常勤へ転換しております。

次に避難訓練の講評を資料に沿って介護主任から説明。

S：講評で 9 分 30 秒かかり 6 分を目安としてほしいとのことだが、どのように対策して 6 分までタイムを縮めようと考えていますか？

介護主任：その質問の答えにはなりませんが、実際はもっと時間がかかると思っています。

訓練はある程度のシナリオがあるが、実際の火災となると訓練のようにはないため、やはり訓練の回数を増やしいかなる場面にも対応できるようにしていくしかないと思っています。それと訓練する職員にもよってタイムの違いはでてくると思います。

さらにうちのグループホームは 2 階建てとなっており 2 階の利用者さんをけがなく一步一步非常階段を使って誘導しなければならないことが一番時間がかか

っている部分だと思う。これが本館の火災であればタイムはもっと縮まるはずです。

S： 職員によって違いがでるようでは困るのでその対策も必要ではないか。新しい職員だから誘導が遅くなった等は言い訳にはならないので、入職したらまずは訓練のマニュアルも提示すべきだと思う。

介護主任：おっしゃる通りだと思います。そのようにしていきたいと思います。

I：火災が片方でおこった場合、内線電話等をして隣の館に知らせるのか？

介護主任：まずどちらで火災がおこったとしても両館に火災報知器が鳴るようになってい
るため鳴ったら、まず火災受診盤を確認しどちらで火災がおこったかわかる仕
組みとなっているため内線でのやりとりはないです。

S：館内放送とかは？

施設長：館内放送の設備はない。

S：今は利用者のベッドの下にセンサーがついていて起きたり動いたりしたらわかるよ
うな機器がでていと聞いている。そのようなものは活用しないのか？

S：こちらの機器導入には膨大な費用がかかるのですぐには導入することは難しい。
八甲荘さんはセンサーをいれていると聞いたが？

N：そうですね、ベッドから起きたらセンサーがなったり、動いたらセンサーがなったり
といろいろと設定が変えられる仕組みがあり居室内での利用者の様子がわかるので
だいぶ職員の負担は減っている。

S：費用がかかるとしても、利用料から徴収したり助成金を使ってそのような機器を入れ
たら職員も家族も安心なのではないか？ぜひ検討してみては？

施設長：検討したいと思います。

I：避難訓練時は利用者に事前に知らせているのか？

介護主任：事前に知らせるときと知らせないときがある。今回は知らせていない。

I：いきなり報知器が鳴ったらビックリするのではないか？

介護主任：確かにそうですが、実際に警報が鳴った場合利用者さんがどのような動きをする
のか知ることができる。

その他歯科訪問診療についての説明をおこなう。

施設長： 当施設では官庁街歯科さんに協力していただき月 1～2 回訪問診療をしていただ
いている。歯科は時間がかかるので施設で治療することができて大変助かって
いる。

次に感染症対策について説明をおこなう

介護主任：感染症対策として、まず明日 23 日に協力医である石川ファミリークリニックにきていただき、毎年予防接種をしてもらっている。

I：石川ファミリークリニックが協力医であれば訪問診療もしてもらえばよいのでは？

介護主任：石川先生からも訪問診療の話があったのですが、訪問診療時看護師が必要とのことでうちには常勤看護師がいないため訪問診療にまでは至っておりません。
八甲荘さんはどうでしょうか？

N：うちは常勤看護師がいるので石川先生に来ていただいて訪問診療を受けています。

石川先生は総合診療を謳っているので軽い皮膚疾患や精神科系の薬も処方していたので通院の手間が省け、大変助かっております。

施設長：うちの看護師は週 1 回短時間の勤務のため訪問診療時に合わせて勤務するということが難しい。今はどこも看護師不足なのでうちの訪問診療のために他の事業所の訪問看護に頼むのも大変だと思っている。

次に 8 月のコロナ感染状況について介護主任から説明。今回の件を踏まえ、利用者家族様に外泊したあとの感染症に関してはご家族対応していただくという同意書をとっている。

施設長：八甲荘さんはどのような対策をしていますか？

N：うちも大体同じような内容である。外泊から帰居後にまず抗原検査をして陰性を確認している。

施設長：その他質問等ないようなので今回は以上とさせていただきます。

次回開催は令和 7 年 12 月 24 日(水) 14 時となっておりますのでよろしくお願い申し上げます。

以 上